

学 年	高校 1 年	必修・選択の別	必修
教科名	総合的な探究 (WWL 科目)	単 位 数	1 単位
科目名	Sustainable Society Study	担 当 者	帖佐 香織、朴元 炯怜、福田 なな子、松野 翔太、西田 喜 久夫、山田 Sean Thomas
講 座	A/B/C/D/E/F 講座		

**科目のねらい (目標)**

個々の生徒の経験を普遍化し、世界的に解決すべき問題 (グローバル・イシュー) について学び、Sustainable Development Goals (以下、SDGs) やそれを達成するための企業や行政、国際機関の取り組みについて理解する。17の目標のうち、特に「#11 住み続けられるまちづくりを」を本講座のテーマとして取り上げ、「まちづくり」とは何かを学び、また、持続可能なまちづくりを目指しておこなわれている国内外の先進事例についても学習する。本校が所在する地方自治体、京田辺市についても学習し、市の政策や特徴などについて理解する。この講座の内容にとどまらず、今後の学びの基礎となる、Academic Skills の習得を目指し、特にリサーチ、レポートライティング、プレゼンテーションのスキルや講演の受け方や司会、質疑応答の仕方などについても学んでいく。

持続可能な社会、まちづくりに対する問題意識と、それに対して能動的に働きかけることのできる実践力を兼ね備えたグローバル・リーダーとなるための、基礎的な力を育成する。

**学習の進め方**

全体に対する講義形式、クラスでのグループワーク、Google Classroom を活用したオンラインクラスのハイブリッド形式の授業とします。「反転授業」を実施する際には、次回の授業準備が Google Classroom で指示されることもあります。

**生徒の学習上の留意点**

この講座は様々な教科の教員が担当します。世界の問題を自分の問題としてとらえることのできる主体性をもち、皆で協働して問題解決を目指す姿勢をもってください。授業で与えられる課題に取り組むのはもちろんのこと、興味を持ったテーマについて自らインターネットや本を使ってさらに調べて勉強したり、ニュースを見ること、そして周囲の人と意見交換をしてみることも大切です。グループワークでは自分のできることで貢献しようという意識と、SDGs の大前提でもある「誰も取り残さない」が大切です。日本語でしっかり文章を書くことのできる生徒、プレゼンテーションが得意な生徒、海外経験が豊富で広い視野を持つ生徒、リサーチが得意で、みんなの意見をうまくまとめることのできる生徒・・・それぞれの長所を生かしましょう。この授業を通じて一人ひとりが世界やまちづくりへの関心を高め、さらにこれから勉強したいテーマを見つけることにつながれば、と思っています。

**評価方法**

学年末に認定、不認定を評価します。

**使用教材**

すべて授業中に配布します。

**授業計画**

学期	授業内容	各単元のねらい
1	グローバルな社会課題、MDGs から SDGs へ、まちづくり総論、京田辺市について学習する	学習を進める上での基礎的な知識や技術を身につける
2	先進的な都市計画やまちづくりの政策事例について学習する 政策学や経済学、統計など、まちづくりを考えるのに効果的な学問について学習する	リサーチの基礎を身につけ、様々な事例について学習する
3	問題解決の方法を学び、身近な問題について、グループワークを中心として解決案を作成し、プレゼンテーションを行う 「住み続けられるまち」についてレポートを書く	社会の身近な課題を発見し、課題解決の方法を提案する。より良いまちづくりや政策について検討するとともに、まちづくりに主体的に関わることができるという意識をもつ